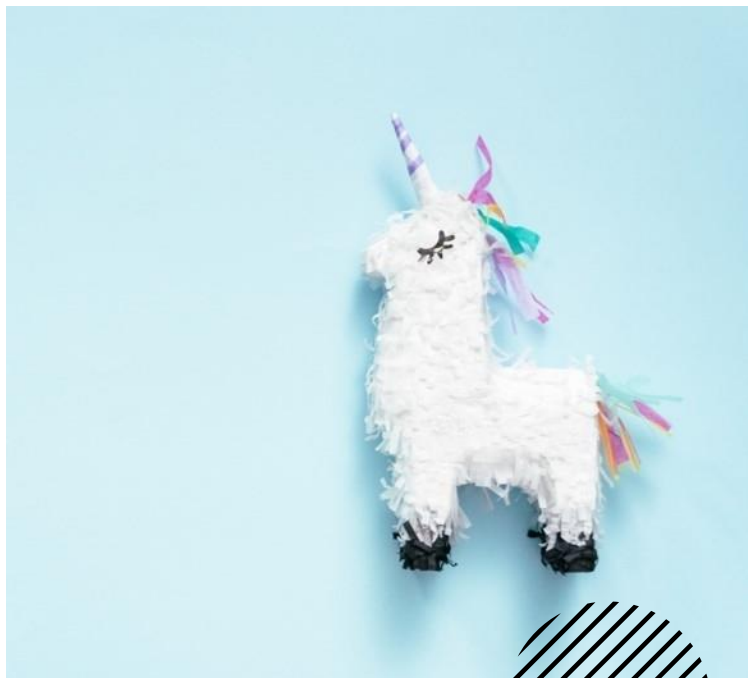
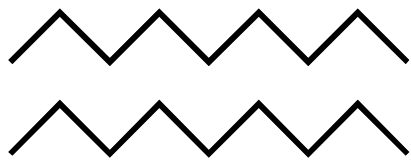


デジタル ボランティア

特定非営利活動法人
NPO福祉支援ゆうやけネット
程田和義

2021年8月20日





目次

- ボランティア活動のきっかけ
- デジタルボランティアの現状
- どのようなデジタル技術を使うか
- 教えること・サポートすることは
- つながるデジタルボランティア

ボランティア 活動の きっかけ

地元で始める



ボランティア活動



きっかけ

- 20年ぐらい前に地元の川崎市内の視覚障害者のパソコンサポート
- **自分ができる社会貢献**
40年ぐらいコンピュータ業界で働いている、パソコンは仕事、役立つ経験としてパソコンでボランティア

父親が病気により杖で生活することになり、障害者支援を意識するようになり、福祉関連ボランティアを始める

現在の活動

- 2009年 特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット設立
沿革 <https://yuuyake.or.jp/about/history>
- 神奈川県や川崎市の市民活動と連携
- 2015年 川崎区社会福祉協議会の会員
- 現在もIT企業家として現役

デジタル ボランティア の現状

事例紹介



私の場合



パソコン・スマホの支援

- 横浜・川崎で毎月、相談・勉強会
- 20年ぐらい前に、かながわ県民センターの会議室で、毎月1回、日曜日にパソコン無料サポート・勉強会開催
- 若い人、主婦、中高年が参加
- 現在も継続、横浜と川崎で開催

- 使い方、提案、**故障、トラブル解決**
- 町内会館でスマホ勉強会

ネット活用支援

- ホームページ
- SNS(Facebook, Twitter, LINE, Instagram, etc)
- セキュリティ
- メールシステム(Gmail, Yahoo, etc)

きっかけ

- 仕事の技術やスキルを社会貢献へ
- 困っている人を支援する喜び

訪問サポート



安心 パソコン・フェイスブック・ツイッター・ホームページほか

パソコンが起動しない(Windows、Macintoshほか)

ウイルスに感染してしまった!

インターネットやメールができない?

フェイスブック、ツイッターって、なにに?

動作が重い、ときどき止まってしまう!

パスワードを忘れた! 操作方法がわからない?

パソコン・スマホ

訪問サポート

対象 どなたでも 費用 4,000円～(2時間+交通費)

※川崎・横浜市内は交通費1,000円、その他1,500円

ご興味がある方はお気軽にお電話ください。

特定非営利活動法人NPO福祉支援うやけネット
〒210-0844 神奈川県川崎市川崎区渡田新町1-4-9-201
Tel: 044-220-1588 Fax: 044-272-9523 www.yuuyake.or.jp

トラブル対応

- PCの入れ替え
- Word、Excel、PowerPointの操作
- プリンター接続
- インターネット接続
- Windows起動しない、などの故障

きっかけ

- 機器持ち込みしても対応できないので訪問、周辺機器やインターネット接続など
- 障害者からの依頼、など

2015年より

ホームページ



薬膳健康づくり研究会

HOME 会の紹介 会の概要 教室紹介 イベント 年間行事 薬膳料理写真集 食第一口ばなし 会の活動記録 お問い合わせ



NPO法人・ボランティア団体・市民活動向け
ホームページ構築・運営・ホスティングサービス

日曜日や土曜日の午後、無料勉強会

スマホやタブレット対応、多言語機能も充実したホームページ&デザイン！

 スマホ対応 月額 900円～	ブログのように使える 初期費用 20,000円～	毎月のアクセス記録 独自ドメイン ご相談下さい
---	---------------------------------------	--------------------------------------

特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット

〒210-0844 神奈川県川崎市川崎区渡田新町1-4-9-201

電話 044-220-1588 FAX 044-272-9523 www.yuuyake.or.jp

福祉・介護事業者が多い

- オープンソースのCMS活用
- 操作は勉強会でもサポート
- 運用費は低価格（総額月1000円程度）
- ホスティングからすべて自前、事務所にある

きっかけ

- ホームページが欲しい
- 仕事でホスティングやシステム開発経験
- 利用者は自分でページ作成したい人、すべてお任せの場合の2パターンが多い

2009年より

買い物支援



毎日が楽しく！豊かに

生活・買い物支援 タブレット勉強会

インターネットがわからない 毎日の買い物が大変！ セキュリティは？

そんな支援が必要な方向けの教室です

実施日 みなさんのご都合に合わせて。
ご都合の良い日時、場所、人数などをご相談下さい。タブレットは4-5台用意します。2時間程度、無料！

場所 皆さんの事業所や川崎区社協にて

スマホよりも大きい

パソコンよりも操作が簡単

本事業について
この事業は、皆様からご寄付いただきました共同募金（年末たすけあい）配分金を財源に開催しています。（平成28年度 川崎区社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」）

お問い合わせ お申込み
特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット
電話 044-220-1588 住所：〒210-0844 川崎区淵田新町1-4-9-201
担当：hodota@yuuyake.or.jp www.yuuyake.or.jp

スマホやタブレット活用

- ネットで買い物の支援
- 横浜市地域包括支援センターでも開催
- 地域の元気な高齢者向けに勉強会
- 買い物支援の課題、サポーター不足

きっかけ

- 障害者自宅でネット通販利用の支援
- タブレットでスマホ操作に慣れる
- 高齢者や障害者は買い物が大変

2016年実施

SNS活用



無料 参加者全員に入門書を差し上げます！

ゼロからはじめる
Instagram
入門書

12月15日 (土) 午後2時～午後4時
1月12日 (土) 午後2時～午後4時
2月9日 (土) 午後2時～午後4時
3月16日 (土) 午後2時～午後4時

参加のお問合せ
NPO福祉支援ゆうやけネット
Tel:044-220-1588

川崎区福祉バルかわさき(ボランティアコーナー)にて
詳細は www.yuuyake.or.jp

この事業は、皆様から寄付いただきました共同募金(年末たすけあい)配分金を財源に開催しています。(平成30年度川崎区社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」)

2018年実施

Instagram体験会

- Instagramの入門書で勉強会
- ハッシュタグや投稿方法を学ぶ
- 参加者全員に入門書プレゼント
- スマホ操作を学ぶ

きっかけ

- SNSを学びたい、Facebookはいろいろな不安な面がある、宣伝などが多い
- 若い世代はFacebookは使わない
- Instagramで若い人と交流

Web活用



安心 福祉関連のイベントや事業所を取材するボランティアです。

一緒に始めましょう！

訪問して、話を聞いて、簡単な紹介記事でイベントや福祉の仕事を紹介するボランティアです。

詳細は www.yuuyake.or.jp

年齢 どなたでも 交通費+ボランティア日当

初めての方でもOK。丁寧に指導・サポートします

主婦の方・中高年の方も大歓迎です。リタイヤした方のボランティアに

取材地域は、川崎市川崎区内

ご都合の良いお好きな時間にボランティア

※交通費・ボランティア日当は2020年3月まで。

ご興味がある方はお気軽にお電話ください。

特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット
川崎市川崎区渡田新町1-4-9-201 Tel. 044-2-XXXX-XXXX



川崎福祉/介護

福祉や介護事業所の情報発信！

最新

セミナー：障がいのない社会の実現に向けて

オンラインセミナー

若年性パーキンソン病患者は、日々様々な社会的困難を抱えて暮らしています。当事者研究とは、障害や病気をもっている本人が仲間の力を借りながら症状や生活上の苦労・困りごとを研究することです。

若年性パーキンソン病患者は、日々様々な社会的困難を抱えて暮らしています。

6月13日(日) 14:00~16:00

取材・記事投稿の体験

- ホームページでSNSと連携し、福祉・介護事業者の仕事を紹介したい
- 若い人材募集に役立てたい
- 離職率が高いので、転職のきっかけ
- 記事投稿やSNSの機能を学ぶ
- コロナ禍で取材ができなかった

きっかけ

- 若い人材が欲しい、離職率が高い
- ホームページとSNSとの連携でPRする仕組みを福祉・介護事業者を紹介

2019年実施

<https://kawasaki-fukushi.net>

コロナ禍で手話講座



手話動画をホームページで

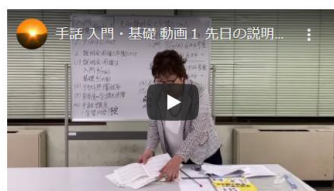


手話講習会 入門コース [トップ](#) [動画一覧](#) [ログアウト](#)

手話入門コース [動画一覧](#)

はじめに、「手話入門・基礎 動画1 先日の説明会と今後について」をご覧ください。

• 手話入門・基礎 動画1 先日の説明会と今後について



• 手話入門 動画2 挨拶表現 (1)



• 手話入門 動画3 手話の特徴について

オンライン学習

- オープンソース CMS Drupalで会員向け動画ページ追加設定
- 参加者は自宅からスマホやPCでビデオ学習
- 動画は手話講師がiPhoneで撮影、Dropbox活用

きっかけ

- コロナ禍で会場を利用できない、講座継続したい
- オープンソースCMSをゆうやけネットで提供済み
- ホームページ構築サポートしていた

オンライン対応



手話通訳講習会

- コロナ禍以前は、会議室で開催
- コロナ禍でオンラインを選択
- オンライン会議 JitsiMeet で開催
- 毎週2回、30名前後が自宅から



オンライン会議支援

- **参加者のビデオ画面の工夫(手と表情が大切)**
- 自宅ネット環境 (**Wi-Fiと有線LAN速度**) 支援
- スマホ (JitsiMeetアプリ) やPCとブラウザ操作
- 細かいサポートはLINEを活用
- **講師用PC2台、スマホで動画再生、教材づくり**
- 講師は**教材画面共有時**にモニター用PCで全体確認
- セキュリティ

きっかけ

- コロナ禍で会場開催できない
- 手話通訳講師からオンラインでの可能性依頼

スマホアプリ



超初心者向け講座

よく使うスマホアプリ入門

2021年10月 2日(土) 14時~16時(前半)
2021年10月16日(土) 14時~16時(後半)

[会場] 会議室(神奈川県川崎市)
感染状況によりオンラインでの開催になります

[講師] (特非) NPO福祉支援ゆうやけネット

[参加資格] スマホを持っている方

[持参物] スマホ、筆記具など

特典: スマホアプリ入門本をプレゼント

どなたでも安心して参加できます
お問い合わせください。

スマホ・パソコン親切サポート
特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット
[TEL] 044-220-1588 [MAIL] hodota@yuuyake.or.jp

今年度
予定

超初心者向けの体験

- 基本操作、よく使うアプリ、セキュリティ
- QRコード、LINEなどのSNS
- 感染対策アプリ、薬局のお薬手帳アプリ
- マップ活用 ほか
- A4サイズ80ページ程度の製本印刷

きっかけ

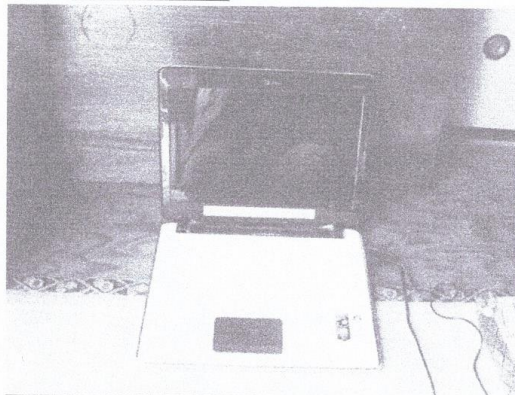
- コロナ禍でスマホを活用したい
- 最新情報や予約などをスマホで
- 高齢者はスマホを持っているけど

見守りシステム



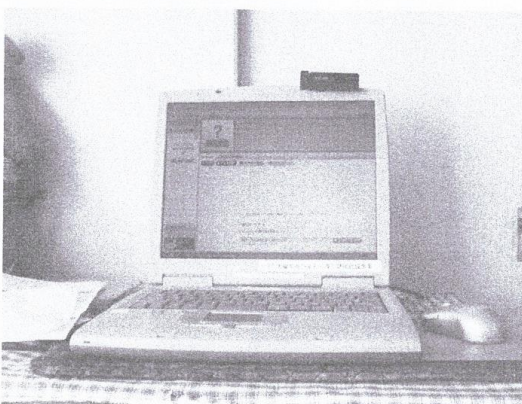
事業テーマ：一人暮らしの在宅高齢者をパソコンで見守る事業

高齢者宅のパソコン



2010年実施

家族宅のパソコン



Skypeで家族による体験

- 財団法人 太陽生命 ひまわり 厚生 財団 助成事業 「パソコン 見守り 事業」
- 家族と独居高齢者をインターネット経由で見守り、Skypeを活用
- パソコン操作を覚えたい高齢者が増える

きっかけ

- NPOメンバーの家族で独居高齢者がいたので
- パソコンでテレビ会議システムSkypeが普及

使いこなせない



自宅にはインターネット環境
があるけど…
家族は教えてくれない

パソコンやスマホが使えない

- Windowsは難しい
- スマホ操作が慣れない、マニュアルが少ない
- Androidスマホはメーカーごとに違う
- 更新作業がわからない、不安
- 操作名やIT用語がわからない
- 何を学ばば良いか、教科書は？
- 予算がないので古い機種を使っている

SNS利用できない理由

- セキュリティが不安
- 営業行為が迷惑
- 意味が分からない、IT用語も
- メールとメッセージの違いは？

困ること

- 電話の代わりに、LINEなどで連絡が多い、**写真共有**
- 新聞やテレビなど以外の情報が得られない
- 行政などの情報収集が遅れる
- 生活上の手続き学習するチャンスが遅れる
- **災害や緊急度の情報にアクセスが遅れる**

ITが使えないと



パソコン・スマホの場合

- パソコンで文書や資料作成が困難
- ホームページの活用ができない
- ワクチン予約が電話や訪問だけになる
- 感染対策アプリを利用できない
- マップ活用できず移動が不便
- 動画がTVや家電でしか見れない
- 電話やTVの通信販売しか利用できない
- 緊急時に地域の情報にアクセスが遅れる
- **デジタル決済ができなくなる**
例えばサブスクリプションなどのサービス

スマホだけの問題

- よく使う便利なアプリ（お薬手帳など）
- QRコード
- 感染接触対策アプリ
- GPSマップ活用ナビゲーション

インターネットの場合

- 外出しないと最新情報にアクセスできない
- 行政や企業との手続きなどが遅れる
- 情報を検索できる手段が限定
- 紙を利用すると環境と資源にやさしくない
- マッチングやシェアリングなどサービスを利用できない

コロナ禍から



リモート講座で活動再開



薬膳健康づくり研究会

- 神奈川県を中心に薬膳料理教室などの活動
- **会員の高齢化、デジタル対応が困難、活動継続？**
- インターネットで料理教室を配信から始める
- YouTubeでチャンネル登録・公開(上部QRコードで)
- その動画公開、記録の本の製品印刷まで支援

きっかけ

- かながわ県民センターの市民活動フェアで知り合う
- パソコンサポートから始まる、その後ホームページへ
- 現在では会員ごとにご自宅のパソコンサポートまで

どのような デジタル 技術を使うか

学ぶこと



サポート対象



よく使うもの（端末）

- PC Windowsが多い
- スマホはiPhoneとandroid

コミュニケーション

- **これが一番大切**
- 本人の問題解決で状況を確認
- Windowsの画面操作は簡単なSkypeが便利
- LINEやメッセージャーなどで写真共有
- 電話は不便で効率があまりよくない

インターネット接続

- ルーターの設定
- ネット速度の問題
- 有線LAN、無線LAN（Wi-Fi）
- モバイルルータ
- スマホやネットプロバイダー契約

カメラやビデオの撮影スキル



対象のソフト



よく使うもの

- メールソフト
- マイクロソフト社Office
- Word、Excel、PowerPointなど
- バックアップ
- 動画編集 再生
- 画像処理、イラスト作成
- 音声編集
- などなど たくさんあります

インターネット接続

- ブラウザ、Googleと拡張機能
- Googleのアプリ
- ファイル共有 Dropbox

オープンソースの活用

- 画像処理 GIMP 他
- オンライン会議 JitsiMeet OBS Studio 他
- 動画編集 Olive 再生 VideoLAN 他

情報発信



ホームページやWeb活用

- オンライン会議、ライブ配信
- オンライン・リモート講座
- CMSは情報発信の基本

私は昔からローコードなDrupalを使っている、WordPressはスクリプトでプログラミングなので、カスタマイズが大変

「伝えるコツ」で学ぶ

- NPO活動を上手に伝える方法を学べる
- Youtubeで学べる
- https://www.jnpoc.ne.jp/?page_id=19486

SNSなどで

ハッシュタグ活用

- Facebook 若い人は使わない
- Twitter 発信が容易
- Instagram 若い人が見ている
- LINE



仕事と同じ



デジタル技術

- 社会で使っている技術
- 入門や基本操作がメイン
- 常に変化するニーズに対応
- なるべくオープンソースを活用

コミュニケーション

- 一般の仕事でのコミュニケーションと同じ
- 早く困りごとを解決
- 定期的な勉強会で学習効果

**ボランティアでも仕事とほぼ同じソフトやシステム
レベルは入門・初歩が中心、なるべくわかりやすく！
資料などは初心者には査読・資料確認してもらおう！**

教えること サポート すること

社会貢献



困りごとを解決



教えること

- 自分でも学ぶことで豊かになる
- 話を聞く
- 困りごとが解決し役立つ

サポートすること

- コミュニケーションも学べる
- 人や社会に役立つ
- つながりができる
- 定期的な勉強会で生涯学習に貢献



**なるべくタイムリーに
自分でできること、できないことを明確に
私は通常1回のサポートは2時間程度**

つながる デジタル ボランティア

事例紹介



つながる



地域でサポーターとなる



リーダー（サポーター）

- デジタルサポーターとして町内会や知り合いに認知
- サポーターが増える活動を心がける
- 自分ができることを情報発信
- 地域外も含めて人とのコミュニケーションを大切に
- さまざまイベントや会合などに参加する
- **話を良く聞く**

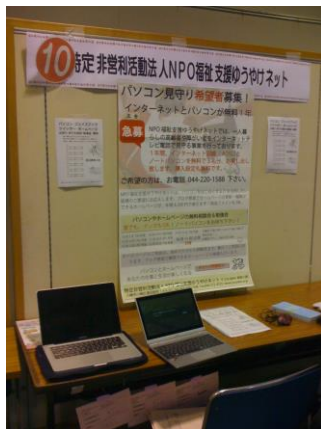


連携事例



地域との連携

- 勉強会の開催 横浜と川崎で毎月
- さまざまなイベント参加
- かながわ市民活動フェア
- 川崎区福祉まつり



自治体サービスと協働

- 市民活動支援組織との連携
- かながわ県民センター
- かわさき市民活動センター
- 川崎区役所市民活動支援
- 川崎区社会福祉協議会
- 地域包括支援センターなど



事例市民活動フェア



2016年フェアの動画も制作



自治体サービスと協働

- 市民活動支援組織との連携
- かながわ県民センター

きっかけ

- 毎月 かながわ県民センターを利用している
- かながわ県民センターのボランティア活動団体登録
- NPO活動を紹介し、NPO同士の連携を希望した



<https://www.youtube.com/watch?v=ClwCM1GKhR4>

活動紹介その1



動画で2分間アピール

<p>特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット</p>	<p>神奈川県社会福祉士会多文化ソーシャルワーク委員会</p>
<p>川崎市市民活動推進課NPO法人係</p>	<p>朗読ボランティアグループひいらぎ</p>



かわさき市民活動センター

- 市民活動支援組織との連携
- かながわ県民センター
- かわさき市民活動センター

きっかけ

- 市民活動センター設立以前からセンター長などと市民活動で面識があった。
- 10年以上前から社会福祉協議会のメンバーと交流、そのメンバーがセンターで働いている
- 頻繁に連絡を取っている、活動報告や情報交換

http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/katudo_shirou/douga/

活動紹介その2



はじめてのZoom！講座



活動の報告 宮前区 はじめてのZOOM！ーオンラインで広がるボランティア活動ー

情報配信日：2020年11月25日

宮前市民館管生分館では2020年10月5日から11月9日まで、「はじめてのZOOM！ーオンラインで広がるボランティア活動」という全5回の連続講座を開催しました。コロナ禍で活動が停滞している市民活動団体の現状を、何とか打破するための試みとして企画されました。講師を務められたのは、特定非営利活動法人NPO福祉支援ゆうやけネット理事長 程田和義（ほどたかずよし）氏。11月2日（月）、第4回を取材しました。

Zoomとは？...パソコンやスマートフォンを使って、セミナーやミーティングをオンラインで実施するために開発されたアプリです。

■ 厳重なコロナ対策

「密」を避けるため、会場では会議用長テーブル1つに1名が着席し、テーブル同士も前後左右にソーシャルディスタンスが確保されるように配置されていました。マスク着用、手指の消毒や検温、健康状態チェック表記入などを義務づけ、講師もしっかりフェイスシールドとマウスシールドを重ねて着用して実施しました。

■ 受講生

募集定員は先着14名で、すぐに満席になったそうです。参加者の年齢は、60代、70



会場の様子



ホストになって仲間を招待



川崎市宮前区管生分館

- ・ 市民活動支援組織との連携
- ・ かながわ県民センター
- ・ かわさき市民活動センター

きっかけ

- ・ 宮前区の職員がオンライン講座の講師を探していた
- ・ その人が私の視覚障害者のパソコンボランティア当時からお世話になっている方に相談し、私を紹介
- ・ その後、依頼が来た
- ・ 講座開催後、別の市民館（宮前区と幸区）でオンライン講座実施

<https://www.tsuna-good.city.kawasaki.jp/report/4928>

事例 助成金と協働



地域や社会との協働

- **2009年**

財団法人 太陽生命 ひまわり 厚生 財団 助成事業 「パソコン 見守り 事業」

- **2010年**

神奈川県委託事業 「既存建築物のバリアフリー化 整備ガイドライン」

- **2011年**

川崎市 「いきいき 川崎市 提案事業」 バリアフリー マップ 調査 作成

- **2016年**

生活・買い物支援タブレット勉強会（平成28年度川崎市社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」）

- **2017年**

バリアフリー調査とマップ情報サイト公開（平成29年度川崎市社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」）

- **2018年**

Instagram体験会の実施（平成30年度川崎市社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」）

- **2019年**

介護・福祉事業の情報取材・記事公開サイト構築 令和元年度川崎市社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」

- **2021年**

公益信託中西茂雄高齢者福祉基金助成金「高齢者やスマホ初心者向け講習会とスマホアプリ入門書の印刷」

事例 スマホ操作入門



地域との連携

- 町内会館でスマホ入門
- 持っているけど、使えない人が多い



QRコード活用 感染アプリ登録

他のコミュニティと協働

- 近隣の町内会と連携
- 開催後、さまざま協力依頼がある

きっかけ

- 地域包括支援センターのケアマネージャーさんの紹介



事例 障害者支援



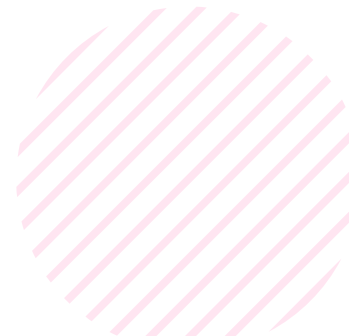
難病のこども

- 社会福祉協議会からの依頼
- 専用パソコンと周辺機器による操作支援
ALSの場合



筋疾患の高齢者

- 社会福祉協議会からの依頼
- パソコンの不具合と新機種購入支援
- プリンター、タブレット、インターネット接続など
- トラブル時に本人から電話が入る



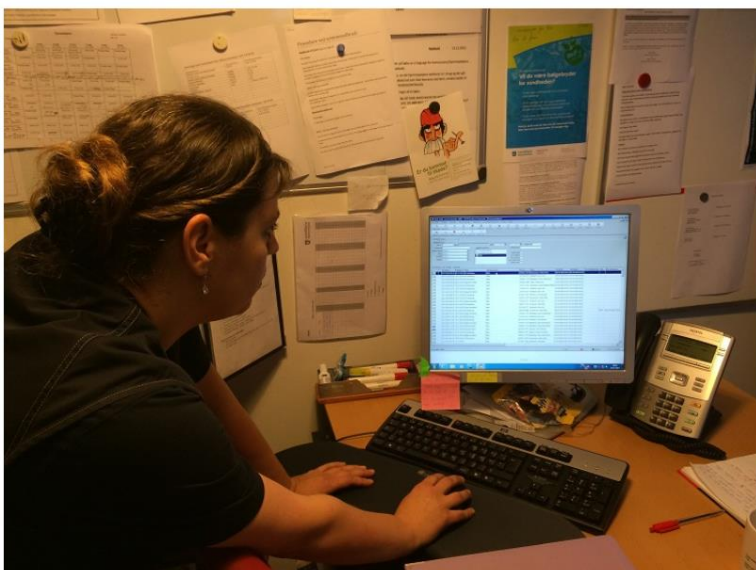
リーダー！

アナログを残すのではなく、デジタルを支援

ただし、デジタルが進むのに対応しきれない人も存在します。たとえば、高齢者です。デジタル化が加速していく社会のなかで、その進捗についていけない高齢者は多く存在します。それに対して、高齢者ボランティア団体が各地域で、パソコンの講習会を開いたり、デジタルが苦手な高齢者の自宅に向いてネット環境の調整を行う活動をしています。

デンマークでもっとも大きな高齢者ボランティア団体「エルドア・セイエン」の高齢者施策コンサルタントのリッケ・ソーレンセンさんは「我々の活動は、パソコン操作に慣れるのを助けることで、地域での生活を続けてもらうのを支援するのが目的です」と話してくれました。

もし日本であれば、デジタル化に向かない人がいればアナログな書面による手続きを延々と残し続けていくかもしれません。それに対し、デンマークでは、デジタル化は引き返せない流れとして、アナログでできる余地を断ち切ります。デジタル化についていけない人を見捨てるのではなく、かといって逆行してアナログな部分を残すのではなく、デジタル化の中で生きていけるよう必要な支援をしていこうとします。



介護現場でも、手書きの記録はすでに存在していない。専用のスマホやタブレットを使い、その場で記録することが多い（筆者撮影）

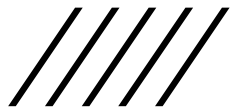
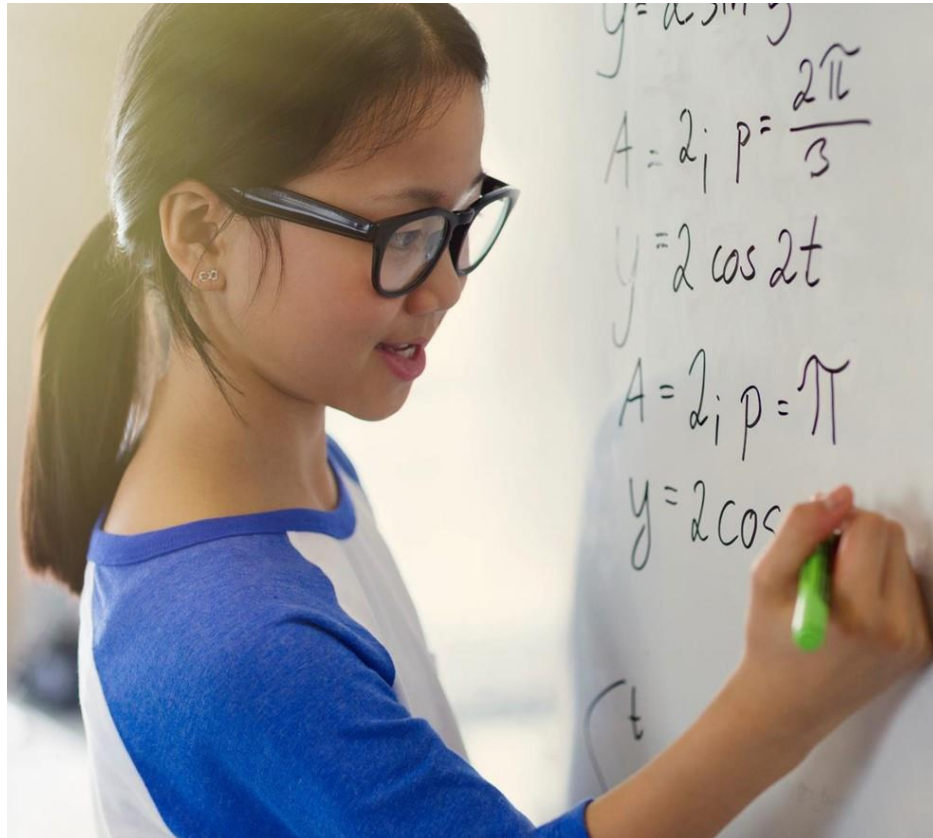
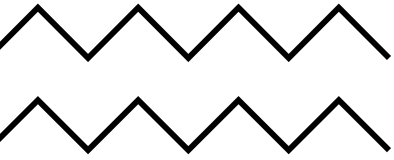


デンマークで高齢者支援

- 記事：デンマーク流デジタルとの付き合い方
- 出典 https://www.asahi.com/and_edu/articles/0024/



- 街中の図書館でオンライン申請支援できる
- デジタル化へのサポートがどこでも実施



お問合せ

なんでも
よろしくお願ひします

- ・ 電話 044-220-1588
- ・ 電子メール
hodota@yuuyake.or.jp
- ・ ホームページから問合せ
<https://yuuyake.or.jp/otoiawase>